

市政モニター 第 2 回提言書作成会議



7月8日(火) 政策会議室



前回のおさらい

公共政策について

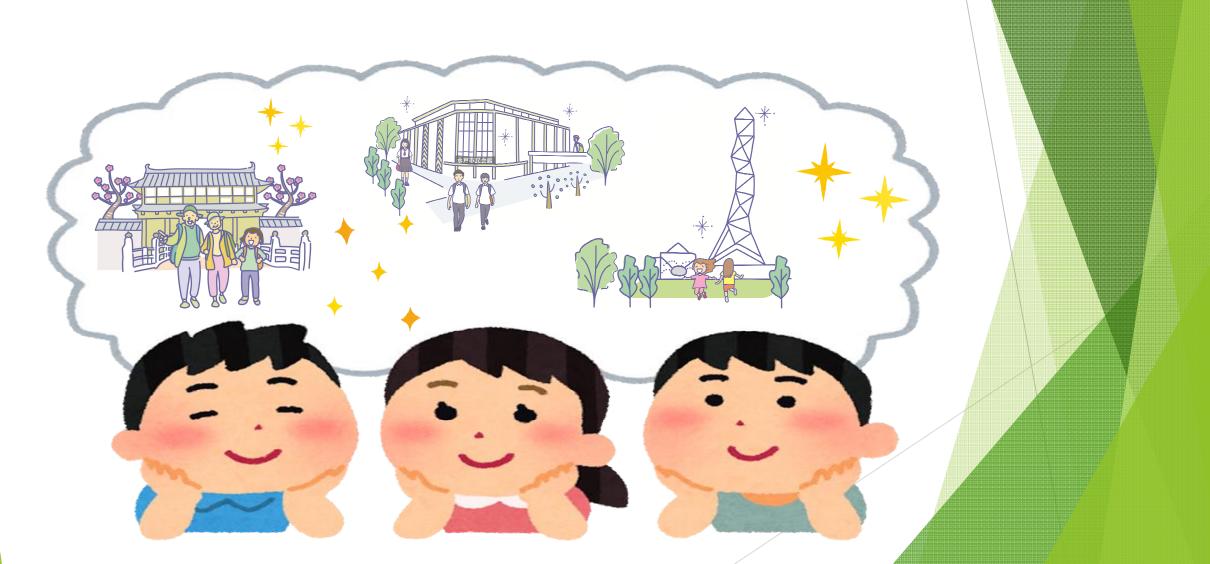
まちづくりとは、公共政策とも言うことができます。

▶ 物事には「目的」と「手段」がありますが、 これは公共政策でも同じです。



公共政策の目的とは?

▶ 公共政策の目的とは、市民が理想とするまちの姿を意味します。



目的と手段について

- 目的(理想のまち)は市民が決める
- ▶ 手段は目的を実現するための行動
- ▶ 行政の仕事は手段に含まれる
- ▶ 手段には行政以外の私たち一人一人の行動も 含まれる

▶ つまり、公共政策とはまち全体で行うものであり、かつ、市民主体で行うものです!



市民が決める





理想のまちを実現する行動





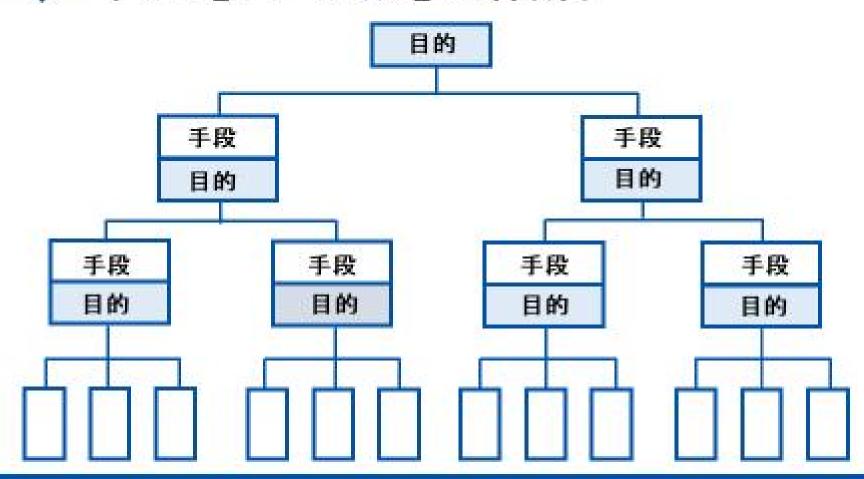






Mito city

◆「目的」と「手段」の階層



・項目ア:「テーマに対して,私がつくりたい水戸市のタイトル」



・項目イ:「項目アの内容」



・項目ウ:「項目イの中で,今回の提言でつくりたい水戸市の魅力」

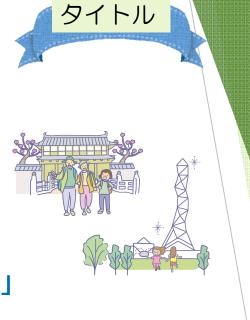


・項目工:「項目ウを実現させるために解決すべき課題」



・項目才:「取組」









今日お話しすること

まちづくりとは

▶ 今日は、公共政策(まちづくり)の目的である

「理想の水戸市」

の描き方についてご説明します。

まちづくりって??

まちづくりとは

▶ まちづくりとは、より良いまちをつくることです。 (さらに言えば、理想のまちをつくること!)

▶ より良いまちとは、市民の皆さんにとって「楽しく」「暮らしやすい」まちです。

楽しい!



暮らしやすい!

「楽しく」「暮らしやすい」まちって??

「楽しく」「暮らしやすい」まちとは

- 何が「楽しく」て、どのようなまちが「暮らしやすい」かは、誰も教えてくれません。
- ▶ その答えは自分自身の中にある。 ⇒ 一人一人が考え,決める必要がある。
- ▶ 市政モニターでは、
 皆さんにとっての
 「楽しく」「暮らしやすい」まちをじっくりと考え、発表してください。
- 楽しく,暮らしやすくなければ,まちづくりではありません!





「楽しく」「暮らしやすい」を

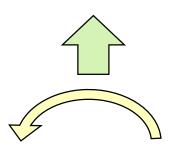
突き詰めたものが

「理想の水戸市」です。

今日はその理想の水戸市の描き方・表し方

をご説明します。

まちの魅力

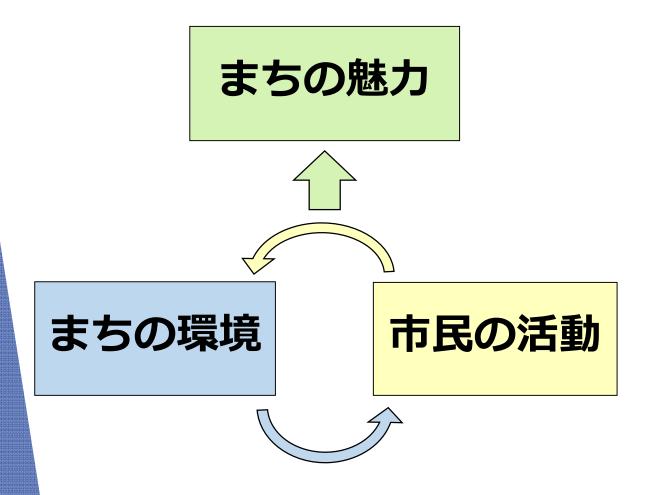


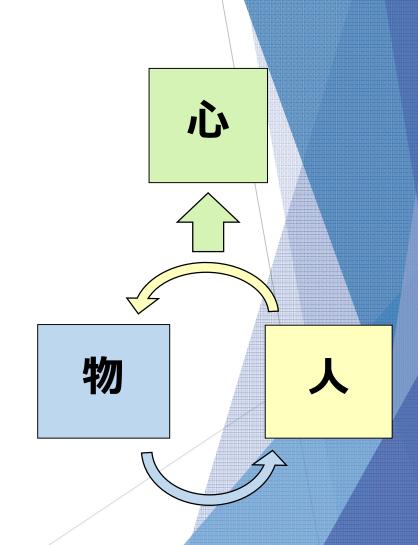
まちの環境

市民の活動

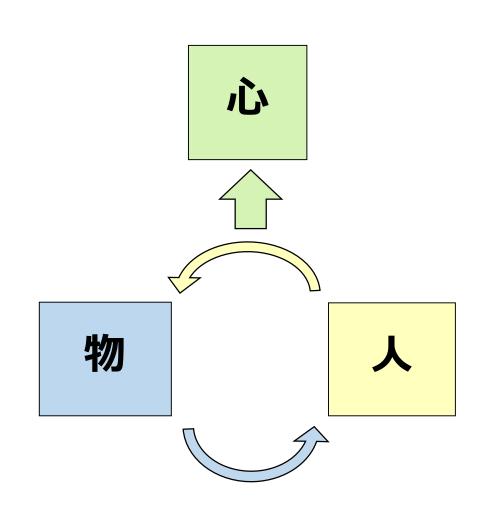


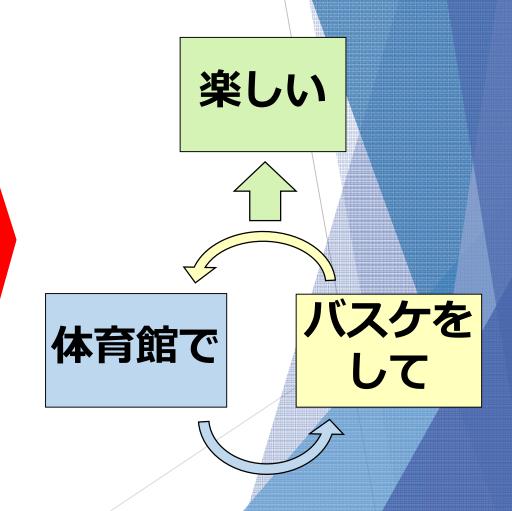
簡単に言うと・・・





例えば・・・





模範解答

まちの環境※順不同

- ▶ 関東平野
- ▶ 千波湖の動植物
- ▶ △△大学
- ▶ 中心市街地
- ▶ 国道50号
- ▶ 偕楽園
- ▶ 水戸市役所
- ▶ 自動車
- ▶ スマートフォン
- ▶ 洋服

市民の活動 ※順不同

- ▶ 食事
- ▶ 魚釣り
- ▶ 勉強
- ▶ 水戸黄門まつりの開催
- ジョギング
- ▶ 花火大会
- ▶ フルマラソン大会への出場
- ▶ ドライブ
- ▶ 携帯で友達と会話をする
- ▶ ショッピング

まちの魅力 ※順不同

- ▶ 持続可能な街
- ▶ 自然との一体感
- ▶ 向上心にあふれる街
- ▶ 郷土愛
- ▶ 元気な市民
- ▶ 楽しい街
- ▶ 活力のある街
- ▶ リフレッシュ
- ▶ 人の温かさ
- ▶ 新たな発見・刺激

	環境	活動	魅力
1	関東平野	食事	持続可能な街
2	千波湖の動植物	魚釣り	自然との一体感
3	△△大学	勉強	向上心にあふれる街
4	中心市街地	水戸黄門まつりの開催	郷土愛
5	国道50号	ジョギング	元気な市民
6	偕楽園	花火大会	楽しい街
7	水戸市役所	フルマラソン大会への出場	活力のある街
8	自動車	ドライブ	リフレッシュ
9	スマートフォン	携帯で友達と会話をする	人の温かさ
10	洋服	ショッピング	新たな発見・刺激